

放課後等デイサービス及び就労継続支援 B 型開設の動機について

REGIONO（レギオーノ）グループとして「特定非営利活動法人 地域の絆」「社会福祉法人 地域の空」「株式会社 地域の家」において、地域の中で高齢者の暮らしを支援するという観点で介護保険事業を運営しております。その実践を通じて、地域には高齢者の抱える課題のみならず、生活困窮者・児童・障害者、またその家族を取り巻く問題があることを地域住民との対話によって実感し、5 年程前より、法人理念遂行のために中長期ビジョンとして、障害児・者を対象とした事業の運営を考えておりました。

私たち REGIONO グループは、ソーシャルワークの理論に依拠して、「生まれてきてよかった」と誰もが思える社会を構築するために、社会から排除されている人びとの側に立ち、社会の課題を浮き彫りにして、それを改良していく取り組みを続けてきました。それは障害児・者の「障害」を本人の内部にあるものとしてではなく、社会構造にある問題として捉え、それを克服していくアプローチとしての生活モデル・社会モデルを基盤としております。また「地域共生社会の実現」に向けた政策動向によって、対象者による分断化した支援というものは見直しの対象となりつつあり、その基盤にはソーシャルワークが重要であることも共通理解がなされております。

以上の観点から、私たちが、地域において、対象者を限定しない、支援を分断化しない、これらによって決して「断らない」支援を展開していくためにも、本事業への参加が不可欠であると考えました。

すべての人びとの尊厳が保障された地域共生社会を実現するためには、私たちの身近にある社会環境において、私たちが、誰とどのような関係で結ばれているのか、このことが人びとの社会福祉の質に多大な影響を及ぼしています。障害者と「健常者」が共体験や対話の機会を通じて、相互理解や支援に発展していく関係を構築する必要があります。いくら制度・政策が充実したとしても、誰かを排除する行為と構造がなくならなければ、「生まれてきてよかった」と誰もが思える社会にはならないからです。

私たち REGIONO グループでは、地域包括ケアを念頭に、高齢者分野において、上記のような人びとの関係構造の変容に働きかける取り組みを広島県内各地において 16 年間積み上げて参りました。これらの実績を担保しつつ、障害児・者分野においてもこれを発展させ、地域に貢献できるように、新たに「株式会社 地域の風」で放課後等デイサービス及び就労継続支援 B 型を開設し障害児・者支援に従事したいと考えます。